



THE KYOTO JOURNAL
OF PHYSICAL THERAPY

理学療法 京都

No. 48, 2019

目 次

[巻頭言]

実際を知る大切さ 奥山 香奈 1

[特別寄稿]

体幹の機能解剖と運動学に基づいた運動療法～腰痛予防と治療～ 青木 一治 2

臨床判断に役立つ指標の提案 天野 徹哉 9

肩関節の解剖、腱板機能およびその治療 新井 隆三 13

超音波診断装置を用いた骨格筋特性の評価と高齢者に対するトレーニング 池添 冬芽 19

足関節・足部の運動学に基づいた機能評価と運動療法 伊藤 浩充 24

がんのリハビリテーションの実際と最新のトピックス 井上 順一朗 30

脳卒中の治療における過去、現在、未来～理学療法士としてやるべきこと～ 大垣 昌之 37

研究方法論（EBPTを含む）：疫学を用いたエビデンスの作り方 川村 孝 45

股関節深層筋群の機能解剖とトレーニング 木下 一雄 49

「QOLの軸をなすコミュニケーション支援」神経難病など重度障がい者コミュニケーション支援の実際 小林 貴代 55

糖尿病に対する基本的な理学療法評価 野村 卓生 61

[会員投稿]

左脚短縮のある回復期脳卒中重度右片麻痺者に対し Gait Exercise Assist Robot を用いた歩行訓練を実施した経験 尾崎 翼・他 66

[第29回京都府理学療法士学会] 70

[文献抄録] 120

投稿執筆規定

編集後記